

汉日语委婉表现的比较研究

中日両言語における婉曲的な表現についての比較研究

氏 名：穆 頤

学籍番号：2015m42004

要 旨

本研究は、中日両語の婉曲語を深く分析した上で、中日両語の婉曲語の特徴と発生の原因を研究した。研究対象、研究目的、論文構成、結論は以下の通りである。

1、研究対象 本論は中日両語の婉曲語を研究対象にした。本研究では、中日両語における婉曲的な表現に関する比較研究に目標として、近年の代表的な論文を深く分析し、先行研究の主張、意見及び筆者の見解と結合することによって、両言語における婉曲的な表現に関する比較研究を行った。

2、研究目的 現在、中国と日本で自国語の婉曲の論文が多く見られるが、両言語を比較する研究はそれほど見られない。また、大部分の論文の研究は現象の列挙に止まり、深く分析し、両言語の異同点をまとめたものは多くなるようである。それで、本論は先行研究を踏え、両語の婉曲の特徴をまとめて、中日両国の文化の理解と研究に参考資料を提供したいと思う。

3、論文構成 本論は6章から構成される。序論、第1章「婉曲表現の形式分類」、第2章「婉曲表現の意味類型」、第3章「中日婉曲表現の特徴の比較」、第4章「中日婉曲表現の異同及び原因の分析」、第5章「まとめ」のようになっている。序章は研究対象、先行研究、研究状況、研究目的及び研究方法の方面から系統的な考察と検討をし、中日両語の婉曲語の研究現状を十分調べた上で、本研究の着眼点と解決すべき問題を示した。第1章、婉曲表現の形式分類を述べた。婉曲表現の形式分類は言語学分類と構成分類、形式分類の中に固定婉曲語と臨時婉曲語がある。構成分類の中に音声婉曲語と言葉婉曲語と文型婉曲語がある。第2章は婉曲表現の意味類型である。意味の違いによって、本章ははばかりの婉曲語、尊敬の婉曲語、謙譲の婉曲語、礼儀の婉曲語、政治の婉曲語、「藏拙」の婉曲語や美化の婉曲語に分けた。本章の中で、はばかりの婉曲表現は最も重要な部分である。はばかりの婉曲表現は死、病気にはばかりと卑俗な事物をはばかりを分けた。

第 3 章は本論の核心——中日両言語婉曲表現の特徴の比較。前章に分類したはばかり、尊敬、謙譲、礼儀、政治、藏拙や美化の婉曲語の特徴をまとめて、比較する内容を述べた。前章の分類に基づき、婉曲語の特徴は中日両語を分けてからまとめた。はばかり婉曲表現の両言語のそれぞれ特徴は中国語は直接自分の観点を述べるじゃない。日本語では荘重な表現は自分の考えを表現している。尊敬の婉曲語の特徴は中国語では人称代名詞、イントネーションを使って、直接表現を避ける。日本語では敬語システムを利用する。謙譲の婉曲語の特徴は中国語は自分を貶めて謙譲を表現する。日本語は敬語システムを利用する。礼儀の婉曲語の特徴は中国語は丁寧な用語で礼儀を表すことだ。日本語は敬語システムを利用する。政治の婉曲語の特徴は中国語は敏感な政治の言葉を避ける。日本語は直接の政治的攻撃を避ける。「藏拙」の婉曲語の特徴は中国語は欠点、短所、不足を解消する。日本語は欠点、短所、不足を回避する。美化の婉曲語の特徴は中国語は相手をほめ、客観的な美感を述べる。日本語：自己の感じ、主観的な美感を強調する。第 4 章は中日婉曲表現の異同及び原因の分析。中日婉曲表現の同じ特徴は婉曲表現はタブー心理を反映していると中日婉曲表現は中国文化の影響を受けた。違うのは日本語は中国語より婉曲に表現している；社会背景には言語の影響が異なる；中国の宗教信仰は中国語の婉曲語の発生と発展に影響を与えて巨大に影響する。第 5 章は本論の長所、短所及び今後の研究方向と発展についてまとめた。

4、結論 本論は中日婉曲表現の構成の対比に、大量の資料と意味を対照して分析した。中日語の婉曲表現して、はばかり、尊敬、謙譲、礼儀、政治、藏拙や美化など 7 方面を比較分析を通じて、比較分析後に中日婉曲表現は構成、社会の文化背景と語用論的の面では多くの異同点発見した。この異同点について深く考察と分析して、言語現象に潜在している民族の歴史の文化の同じ点と違う点の形成原因が理解できるようになる。

キーワード： 婉曲 比較 特徴 異同点